

震災孤児支援

花見山を守る会で行っている震災孤児支援活動とは、震災で親を亡くした福島県内の21名の子供達を対象に自立までを応援していく活動です。

みなさまからお寄せ頂いた支援金や支援物資を寄贈すること、また直接訪問することで子供達の生活を見守っていくことが主な活動内容です。

昨年末、クリスマスに支援金を19名に寄贈することができました。

今現在も文房具支援ということで、一人一人にみなさまからお寄せ頂いた文房具やプレゼントを寄贈するために順次、訪問中です。

「2012年12月31日時点で370件 10,502,158円の寄付金が寄せられています」

次回、4回目の寄贈は新学期4月に予定しております。

今後も子供たちが成人、または学業が終わるまで支援を続けていきますので皆様のご支援を宜しくお願い申し上げます。



お寄せ頂いた支援金は孤児の学業、生活費用へと使わせていただきます。皆様のご支援、ご協力をいつもありがとうございます。



被災者の皆さんと頑張っています。

昨年から避難者の方々の雇用創出活動を続けており、植樹活動、除染活動、農業支援活動と私達の活動に賛同していただいて現在、約10名とスタッフ20名、計30名と一緒に活動しています。「いつまでも後ろばかり振り向いてられない、将来を考えて、自分の健康の為」と前向きで元気な方々ばかりです。

切り花、ふくトマ甘納豆などの売上金は雇用活動の資金にあてられます。



<切り花用の枝切り>



↑ 切った枝を細かく砕いてチップにして蒔いています。



遊歩道にパンジー、水仙を植えました⇒

ヤギ「花子」「桃太郎」大きくなりました

♀の花子です。桃太郎の面倒に疲れます・・・

みんなに面倒をみてもらってます。

野菜や山の草をムシャムシャ食べて、福島の寒さに耐えています。いつも雪がいっぱい。早く春が来ないかな～ 春の新芽は栄養がいっぱいですからね・・・ 飼育担当 佐々木



→
→
→



僕に会いに来てね～しつけの真っ最中！♂の桃太郎です。